

歌の幼稚園しんぶん〔1〕

平成29年11月10日発行

秋の遠足・坂城方面の旅特集号



田毎の月で名高い姨捨棚田の入口にある長楽寺にて

11月1日（水）に坂城町方面の旅に行ってきました。

今年は秋の長雨で心配しましたが、当日は快晴になり、風もなく穏やかな一日を楽しむことが出来ました。

10月19日の秋の歌の会時点では、参加者が17名しかいなくて催行が危ぶまれました

が、なんとか23名になりました。昨年の秋の鬼無里遠足から、営業バスを利用していますが、キャンセルは20日前がタイムリミットなんで、今回は焦りました。17人ですと、今回は11,800円にもなってしまいます。今回参加された方は、自動的に次回も「参加」にしてあります。行けなくなった場合は、最低1ヶ月前に電話を下さい。くれぐれも、よろしくお願いします。

今回の遠足は、まず姨捨の田毎の月の棚田へ行きました。手前に有る長楽寺の紅葉が始まっていたので、紅葉を背景に記念写真を撮りました。皆さん棚田の散策をたくさんされて驚きました。長い道程でしたのにね。

姨捨を後にして、坂城町のシンボルの一つの、自在山を車窓から見ながら坂木ふるさと歴史館へ行きました。ここでは、学芸員さんが来て下さり、坂城の勇将村上義清公の話や、坂木宿の話など丁寧にして下さいました。少し離れた所に有る、鉄の博物館で大相撲の刀展が開かれていましたが、時間が無くて見れませんでした。また個人で来て下さい。



学芸員・本間美麻のさんの説明をお聞きしました

裏面も見てくださいね

歌の幼稚園しんぶん〔2〕

平成29年11月10日発行

坂城町を後にして、
上田市の道と川の駅へ来
ました。

写真の両岸が、紀元前
660年、神武天皇が即位
した頃は繋がっていて、
上田から佐久にかけて広
大な湖が広がっていたそ
うです。

あくまでも「おとぎの
世界」の話ですが、ハケ

岳が噴火して堰き止めた。という説より面白いでしょう。（噴火説は本当らしいです）

道と川の駅での昼食に、待望の「おしぼりうどん」が出ました。坂城町の特産物の「ねずみ大根」をすりおろし、その搾り汁へ味噌や、鯉節、ネギを入れてうどんをいただきましたが、ねずみ大根の辛さと暖かいうどんがマッチしてたいへんにうまかったです。

石井チーフ（社長さんかな？）さんをはじめとしてスタッフの方々の対応も良くて、新田醸造さんから変更して正解でした。

食事の後は例によつての買占め作業でした（笑） この団体が寄ると寄らないとでは、そ



道と川の駅 おとぎの里での昼食風景

裏面も御覧下さい



天下の奇岩：半過岩鼻(左)と下塩尻岩鼻(右)を背景に記念撮影

の日の売上高が大きく変わります。

いっぱい買って、次は生島足島神社へ着きましたら参拝しなくて、まずは農産物販売所へ皆さん入ってしまい、一人も参拝に行かないので、尻を叩いて（触ってかな？）行かせる一幕もありました。帰りは順調で4時に帰って来ました。